

2026年3月9日

各位

中外製薬、「健康経営銘柄」に3年連続で選定

中外製薬株式会社（本社：東京、代表取締役社長 CEO：奥田 修）は、特に優れた健康経営を実践している上場企業として経済産業省および東京証券取引所より「健康経営銘柄2026」に選定されましたので、お知らせいたします。「健康経営銘柄」への選定は3年連続となります。併せて、「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」の上位500社（ホワイト500）に2021年より6年連続で認定されました。



「健康経営銘柄」は、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組む上場企業を選定し、長期的な視点から企業価値の向上を重視する投資家に対して、魅力ある企業として紹介することを通じ、企業による健康経営の取り組みを促進することを目的として、経済産業省および東京証券取引所が共同で選定しているものです。具体的には、健康経営優良法人（大規模法人部門）申請法人の上位500位以内の上場企業を対象に1業種1社を基本として選定されます。

当社は、人財こそが企業の成長・発展を生み出すかけがえのない資産であるという考えのもと、患者中心の高度で持続可能な医療の実現という共有価値の創造に向けたマテリアリティ（重要課題）の一つに「社員のウェルビーイング」を掲げ、社員の健康をすべての事業活動の基盤と捉えています。価値創造に向けた成長戦略「TOP12030」実現のカギとなる「人財」が、働きがい・生きがいを持ち、心身ともに充実し、主体的・自律的に働くことができるよう、健康の増進に資する制度や施策を継続的に実行しています。

中外製薬は、今後もすべての社員がいきいきと輝くことができる職場環境・組織風土の整備に取り組んでまいります。

【参考】

健康経営：<https://www.chugai-pharm.co.jp/sustainability/healthmanagement/index.html>

外部評価：<https://www.chugai-pharm.co.jp/sustainability/evaluation/index.html>

以上